

報道関係者各位

2025 年 9 月 8 日
一般社団法人 CoIU 設立基金

日本中がキャンパス、“超”実践型によるソーシャルイノベーターの育成大学
地域とともに未来を創る「コー・イノベーション大学 (CoIU)」

サテライトキャンパス全国 15 か所

“受験料 0 円”入試制度などを開学発表会にて発表

9 月 28 日(日)CoIU 開学記念イベント・10 月 20 日(月)Co-Innovation Summit 開催



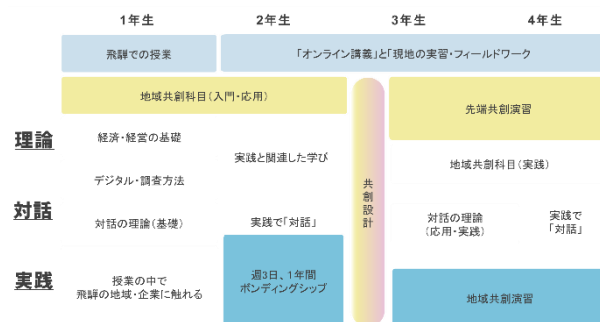
地域共創をテーマに、理論・対話・実践を往還しながら多様な人と協力し価値を生み出す「共創」を学べる大学、コー・イノベーション大学（岐阜県飛騨市、代表理事：井上博成、以下 CoIU）は、2026 年 4 月の開学に向けて 2025 年 9 月 1 日（月）より出願受付を開始しました。9 月 8 日（月）には報道関係者向け発表会を実施し、高校での探究学習の本格導入や実学志向の高まりを背景に、“社会で学び、社会に貢献する”大学教育の新モデルを提示。サテライトキャンパス 15 か所や「受験料 0 円」の入試制度、具体的なカリキュラムについて説明しました。

代表理事の井上博成より、2020 年からの大学設立に向けた歩みが紹介されました。これまで全国の企業や地域と協定を締結し、多くの賛同を得ながら「真の地域共創」の大学づくりを進めてきました。また、観光・再生可能エネルギー・人材育成の 3 分野からなる Co-Innovation Valley（コー・イノベーション・バレー）のプロジェクト全体についても説明しました。学長の宮田裕章は、生成 AI 登場以降“問いを立てる力”が問われているからこそ、座学にとどまらず社会に出た学びの実践が必要であると語り、CoIU では実社会で役立つスキルと、現場に根ざした実感を元に問いを立て、深める力を身につける学習環境を提供すると話しました。

■学部は「共創学部」の1つ、“超”実践型のカリキュラム

CoIU では1年次は2年次以降の実践に向けて、必要な理論・対話の基礎について飛騨で習得いたします。2年次以降は日本全国にあるサテライトキャンパスから、自身の関心のある地域やプロジェクトを選択し、地域に入り込むことで実践にも取り組みます。週に3日間は企業と共にプロジェクトに取り組み、残りの2日間はオンライン授業を受講するイメージです。3・4年次は地域共創演習もしくは、先端共創演習を通して、地域企業の有する課題の解決や、地域アクターの課題の解決に向けた実践に取り組みます。

(カリキュラムイメージ：<https://coiu.jp/curriculum/>)



■日本中まるごとキャンパス、サテライトキャンパス15か所候補

CoIU では1年次は、課題先進地域でもあり、まだ価値化されていない地域資源が豊富にある飛騨市の街中全体が学びの拠点となります。2年次以降は全国15か所のエリアから開学当初は8つの受け入れエリアにてサテライトキャンパスを設置し、各地域に移住をしてそれぞれの地域プロジェクトに取り組みます。(1年次のキャンパス詳細：<https://coiu.jp/campus/>)

候補先15か所：北海道／宮城県仙台市／東京ミッドタウン八重洲／新潟県胎内市／長野県小布施町／石川県中能登地区／富山県射水市／岐阜県岐阜市／岐阜県飛騨市／岐阜県高山市／愛知県田原市／三重県／京都府京都市／鳥取県鳥取市／福岡県福岡市



	想定プロジェクトの例
岐阜地域 (飛騨・岐阜エリア)	・地場産業(木材など)や地域中小企業の事業承継者と、事業を取り巻く環境を整理・理解した上で、新規事業開発・商品開発・広報・プロモーションなどを実施
北海道エリア	・農業の企業群と連携し、農産物の販売促進、風力・水力発電などの新たなエネルギーや、地域商社と連携した新規企画のサポートや新規事業開発の支援
東北エリア(仙台)	・「復興」「防災」などをテーマに、東北震災復興から芽生えた取り組みの支援。例えば、「キッザニア」に取り組む建設会社群の誘客施設と連携した新規企画・集客企画などの実施
石川(北陸)エリア	・「伝統産業」や「新規事業開発」をテーマに、地場の伝統産業である「織物・繊維産業」と連携した取り組み。新規事業開発として、例えば日本酒を蒸留したウイスキー製造など、新たな価値創出に取り組む企業と連携した取り組み
京都(関西)エリア	・新規事業開発の取り組み。例えば、シニア向けアパレル事業に取り組む企業と連携し、高齢者のウェルビーイング向上という社会課題に取り組むと同時に、企業内の新規事業の企画開発への取り組み。 ・兵庫県尼崎市のまちづくり団体と連携し、地域の商店街支援企業をハブとし、商店街や当該地域が抱える課題に対し、学生が継続的に取り組むプロジェクトを創出する。
鳥取(中国)エリア	・「地域企業」「食品企業」などと連携した、地場の農産物を活用した商品開発・販路開拓(例：耕作放棄地でのワイン造り、間伐材を活用した商品開発。まちづくり会社と連携した、鳥取市の中心市街地の遊休不動産活用プロジェクトに参画)

■入試について

CoIU は、地域や立場を越えて、課題解決および社会変革を実行するための力を備えた人材の養成を目指しています。本学の理念に共感し、社会で活躍したいという意欲がある方の受験をお待ちしています。

CoIU への出願は 2025 年 9 月 1 日より Web 出願サイトから受け付けております。入試方法は、総合型選抜・学校推薦型選抜と一般選抜があり、募集人員は 120 名です。総合型選抜・学校推薦型選抜については、2 回目以降受験料 0 円、一般選抜は受験料 0 円とします。本学の理念に共感し、社会で活躍したいという意欲がある学生を選抜するために、広く門戸と機会を提供したいと考えております。なお、2026 年 4 月生は、正科生（1 年次入学）のみ募集します。

●総合型選抜・学校推薦型選抜

総合型選抜・学校推薦型選抜では、面接(対話形式と個人面談)を行います。

対話とは、複数人で一つのテーマについて語り合うことです。面接と志望理由書をもとに、皆さんの意欲や関心を評価の軸とします。

●一般選抜

一般選抜は、国語(古文漢文を除く)、英語、数学Ⅰ・A の 3 科目から 2 科目選び、120 分で解答してもらいます。CoIU への興味があって、基礎学力での受験を希望する方はこちらの受験もおすすめです。

(学生募集要項に関する詳細：<https://coiu.jp/admission/>)

入試区分	募集人数	出願期間	入試日	場所	合格発表日
総合型選抜入試Ⅰ期	各期合計68名	9月1日(月)-9月14日(日)	9月21日(日)	飛騨	11月1日(土)
総合型選抜入試Ⅱ期		9月15日(月)-10月10日(金)	10月26日(日)	飛騨	11月8日(土)
総合型選抜入試Ⅲ期 (専願/併願)		11月1日(土)-11月15日(土)	11月22日(土) 11月23日(日)	飛騨	12月3日(水)
総合型選抜入試Ⅳ期		11月15日(土)-11月30日(日)	12月7日(日) 12月14日(日)	7日 名古屋、仙台、大阪 14日 札幌、東京、福岡	12月24日(水)
総合型選抜入試Ⅴ期		1月15日(木)-1月31日(土)	2月8日(日)	飛騨	2月25日(水)
総合型選抜入試Ⅵ期		2月15日(日)-3月8日(日)	3月15日(日)	飛騨	3月25日(水)
総合型選抜入試Ⅶ期		3月16日(月)-3月25日(水)	3月28日(土)	飛騨	3月30日(月)
学校推薦型入試	40名	11月8日(土)-11月23日(日)	11月30日(日)	飛騨	12月10日(水)
一般選抜入試	12名	1月14日(水)-1月29日(木)	2月8日(日)	高山、名古屋	2月18日(水)

■今後のイベントについて

◆ 9 月 28 日（日）13:00～14:30 【CoIU 開学決定記念イベント】

未来は“共鳴“からはじまる ～地域と共創する、新しい学びの選択肢～

『FC 今治高等学校×神山まると高専×CoIU 特別対談』

なぜ今、従来の大学教育を超える学びが必要なのか。二人の先進的な教育リーダーが、CoIU 学長と共に、これからの時代に必要な学びの本質に迫ります。(予約サイト：<https://coiu20250928.peatix.com/>)

特別対談 登壇者

- ・岡田武史 氏（サッカー日本代表元監督／FC 今治高等学校 学園長）
- ・松坂孝紀 氏（神山まると高専 事務局長）
- ・宮田裕章（CoIU 学長）

開催概要

日時：2025 年 9 月 28 日（日）13:00-14:10（70 分）
形式：オンライン（Zoom）※申込者に参加 URL をお送りします
対象：高校生とその保護者
参加費：無料
定員：500 名（先着順）

プログラム詳細

- 13:00-13:05 開会・趣旨説明
- 13:05-13:55 クロストーク（50 分）
 これからの時代に必要な力とは？学びとは？
 高校/高専から CoIU に期待すること 等
- 13:55-14:05 CoIU 大学説明（10 分）
- 14:05-14:10 質疑応答・お知らせ

◆ 10 月 20 日（月）14:30～17:35 【Co-Innovation Summit 2025】

～共に文明を問い、未来を共創する～

CoIU の理念「共に文明を問い、未来を共創する」そして「地域から世界につながる未来を共創する」というビジョンを、これからの具体的なアクションとともに発表します。

（予約サイト <https://coiusummit2025open.peatix.com> ※9 月 9 日（火）午後に公開予定）

登壇者

宮田裕章（CoIU 学長）
井上博成（一般社団法人 CoIU 設立基金 代表理事）
都竹淳也 氏（岐阜県飛騨市長）
藤本壮介 氏（建築家／Sorannotani 設計者）
小泉文明 氏（株式会社メルカリ 取締役会長） ほか

開催概要

会場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）
※当日の会場開催と並行して、その様子をオンライン配信いたします。
※参加登録をいただいた方に、前日までに視聴用 URL をお送りします。
対象：CoIU に関心をお持ちの皆様
定員：500 名

プログラム | Program

- 14:35～14:50 オープニング：「地域と未来を共創する CoIU 構想」
- 14:50～15:30 テーマセッション①【まちづくり】「Co-Innovation Valley と飛騨のまちづくり」

- 15:40~15:50 新事業のご紹介
- 15:50~16:30 テーマセッション②【越境】 「地域からひらく越境の学び」
- 16:40~17:20 テーマセッション③【育成】 「学びを起点に、社会を動かす」
- 17:20~17:35 クロージング

■基幹教員就任のお知らせ

2025 年 8 月末時点で 15 名の基幹教員の就任を発表いたします。他にも基幹教員で就任予定の教員がいますが、後日発表いたします。(詳細はこちら <https://coiu.jp/curriculum/#teachers>)

高木朗義 副学長・共創学部長・教授
 今永典秀 事務局長・教授
 池田啓実 教授
 国保祥子 教授
 齊藤弘久 教授
 牧村和彦 教授
 水口克夫 教授
 内堀愛恵 法人事務局長 准教授
 杉本あおい 准教授
 須子善彦 准教授
 平田麻莉 准教授
 水谷衣里 准教授
 横尾俊成 准教授
 関治之 講師
 浜中裕之 講師



【コー・イノベーション大学(CoIU)とは】

CoIU は地域での実践、多様な理論と多様な対話を往還するカリキュラムによって、「問いを立てる力」と「共創力」を育む4年制大学です。各地の地域課題に学生、教職員、社会人も含めて、それぞれが交わりながら挑戦をしていき、実践を取り入れた学びを行うことで、そういった社会とつながりながら多様な人々とともに学び合う新しい形の学びを提供します。学部は共創学部地域共創学科の1つで、岐阜県飛騨市に本拠地を置きつつ、日本中にサテライトキャンパスを設けることも大きな特徴です。

大学名：コー・イノベーション大学（英語名：Co-Innovation University）

略称：CoIU（コーアイユー）

設置：一般社団法人 CoIU 設立基金(9 月中旬-下旬 学校法人 CoIU 設立予定)

学長：宮田裕章

理事長：井上博成

学部学科：共創学部 地域共創学科

基幹学問：経済学／経営学

入学定員：入学定員 120 名、収容定員 480 名

所在地：岐阜県飛騨市古川町

HP：<https://coiu.jp/>

【一般社団法人 CoIU 設立基金について】

一般社団法人 CoIU 設立基金は、「コー・イノベーション大学（CoIU）」の設立主体として、岐阜県飛騨市を拠点に、日本各地の人・企業・地域と関わりながら活動してきました。大学開学に向けて、共創（Co-Innovation）を軸とした新たな高等教育のかたちを構築することを目的に取り組んでいます。2025 年 9 月に学校法人 CoIU 設立予定。

所在地：岐阜県飛騨市古川町上町 1348 番地 2 道の駅アルプ飛騨古川

代表者：代表理事 井上博成

HP：<https://coiu.jp/>

Twitter：@coiu_2026 (https://twitter.com/coiu_2026)

Instagram：@coiu_2026 (https://www.instagram.com/coiu_2026/)

Facebook：<https://www.facebook.com/coiu2026>

note：https://note.com/coiu_2026